

記 事

◎第7回理事会 (昭.28.12.14) 出席者：平井会長，福田，菊池副会長，兼重，中路，岡本，佐島，坂本，篠原，最上，片平の各理事，議事：1) 11月中の行事その他報告，2) 昭和28年土木賞委員会委員を常議員会に書面をもつて協議の結果次の諸氏が決定した。青木楠男，坂本信雄，千秋邦夫，当山道三，永田年，沼田政矩，広瀬孝六郎，藤井松太郎，本間仁，町田保，松村孫治，最上武雄，吉田徳次郎，(北海道)真井耕象，(東北)鶴見一之，(中部)荒井利一郎，(関西)石原藤次郎，(中四)庄司陸太郎，(西部)田中吉郎，(学会側)平井会長，福田，菊池副会長，岡本編集部長，第1回を1月14日に開催のこと。3) 国鉄からの委託研究について委員会を次のとおり設置すること， a) 長大法面及び高築堤崩壊防止に関する研究(継続)，b) 鉄筋コンクリート鉄道構造物設計基準委員会(新設)委員長：吉田徳次郎，委員：沼田政矩，国分正胤，丸安隆和，高橋龍太郎，岡本舜三，平井敦，本間仁，友永和夫，高坂紫朗，宮沢吉弘，鉄研次長， c) 鋼鉄道橋設計示方書委員会委員長：田中豊，委員：沼田政矩，青木楠男，成瀬勝武，福田武雄，平井敦，田原保二，田中五郎，友永和夫，奥村敏恵，高坂紫朗，多田美朝。

4) 40周年記念事業委員会その他設置について

- a) 記念行事委員会：委員長菊池明，幹事片平信貴
- b) 土木会館建設委員会：委員長金子源一郎，幹事及び委員は委員長と協議のこと，
- c) 会誌記念号は編集委員会に一任，
- d) 土木工学論文抄録編集委員会：委員長本間仁，幹事及び委員は委員長と協議のこと，
- e) 土木工事写真集編集委員会：委員長米田正文，幹事兼重信雄，委員は委員長と協議のこと，
- f) 大正以降土木史編集委員会：委員長鈴木雅次，幹事及び委員は委員長と協議のこと。

なお資金に関しては菊池副会長，中島経理部長及び種谷氏と下相談することとし以上各委員会の委員長には菊池副会長及び最上理事から了解を得ること。

5) プレストレスト コンクリート委員会に内山実君を追加，平川朋之君地方転出のため後任として伊地知堅一氏を委嘱すること， 6) 工業技術院の JIS 調査会基本部会量記号及び数値専門委員会臨時委員に篠原清理事を推薦すること， 7) 会員名簿を正員以上のみ無料配布すること， 8) 会員入退会承認， 9) その他

◎各種委員会

1. 編集委員会 (昭.28.12.21) 出席者：岡本，佐

島正副委員長，村山(代石原)地方委員，丸安，寺西，長浜，矢野，鈴木，斎藤，三木，神田，吉川各委員，中川書記長，徳平幹事。協議事項：(1)会誌及び論文集進捗状況報告，(2)投稿論文及び新規受付論文審査委員の決定，(3)39巻2号登載論文を次のとおり決定。

黒田静夫：第18回国際航路会議に列席して，大野諫：鋼ラーメン隅角部の応力度分布，米沢博：直交異方性板と考えた合成桁橋・鉄筋コンクリートT桁橋等の自由振動について，水野俊一：コンクリートミキサの練り混ぜ性能試験方法について，丹羽義次：携帯用反射式光弾性装置による応力測定，筋内寛治：富士五湖の関連性について

(4) 38巻12号討議依頼先の決定，(5)依頼原稿の決定，(6)土木賞について，(7)その他。

2. 抄録委員会 (昭.28.12.8) 出席者：森委員長，久保，渡辺(隆)，中村，松本，平嶋，半谷，渡辺(代八木)の各委員，千秋，徳平両幹事，議事：第39巻第1号抄録，繰越のもの6編，新規11編を協議。

3. 第8回プレストレスト コンクリート委員会(昭28.12.2) 出席者：吉田委員長，猪股，岡本，川口，川崎(代宮崎)，小寺，国分，菅原，田中，伊地知(代沢田)，田村，仁杉，沼田，藍島，海上(代白木)，樋口，深谷，三浦，宮崎，村田，山崎，渡辺(代星野)の各委員，議事：1) 指針原案のうち定義及び記号の審議，2) 猪股委員約1年ぶりに仏国から昨日帰朝，出席されたので同氏の健康を祝し，なお，同氏の欧州における事情特にフランス STUP の事情の概要説明。

4. 第9回プレストレスト コンクリート委員会(昭28.12.16) 出席者：沼田，国分，近藤，田原，山田，伊藤，猪股，海上(代白木)，山崎，伊地知，三浦，樋口，菅原，深谷，小寺，田村，川口の各委員，議事：1) 1章 総則の3条記号，2章 材料の品質の1～3節審議，2) フランス式記号及び連続バリの本指針への採用に関し各委員が研究する。

5. 法面崩壊防止委員会 (昭.28.12.18) 出席者：沼田委員長，最上，星埜，竹下，高坂，宮崎の各委員，八十島，渡辺，市嶋，和仁，木村，浜，池原，松波の各幹事，議事：1) 築堤内部密度その他調査方法について，2) 研究費配分方法及び委員調査日程について。

6. 40周年記念事業中編集関係打合 (昭.28.12.5) 出席者：岡本，佐島，最上の各理事，打合事項：1) 会誌記念号は編集委員会で引受けること，2) 土木工学論文抄録の委員長は本間仁君，3) 土木工事写真集は委員長

に米田正文君, 幹事に片平理事, 4)大正土木史の編集は前会長名議員から理事会で選定して貰うこと。

◎その他

1. 先般国際溶接会議に出席された田中五郎氏から学術会議への報告書のコピーの送付を受けた。

2. 第3期日本学術会議選挙当選者は12月12日午後5時管理委員会で決定, 土木関係者は当学会推薦の下記4氏であつた。

- 全国区: 菊池 明, 中原寿一郎, 矢野勝正
- 地方区: 田淵寿郎

支 部 だ よ り

1. 中部支部 1) 見学会 (昭.28.9.27) 東上田ダム工事, 参加者 50 余名, 2) 木曾川橋梁架換工事見学会 (昭.28.10.6) 支間 150 ft 下路鋼トラスを撤去して下路板桁架設作業を見学し参加者 100 名余で非常に盛会であつた。3) 支部大会 (昭.28.10.19~20) 参加者 50 余名, 19 日 15 時より次の講演会を行つた。伊豆半島総合観光開発計画 (静岡県県科土木部長), 狩野川改修工事 (建設省畑谷工事事務所長) 日米行政協定による富士山麓地区道路改修事業 (静岡県島山道路課長) P.C. と欧米視察談 (大同コンクリートKK綾所長), 20日午前9時伊豆長岡発, 修繕寺一伊東一川奈ゴルフ場一伊東一熱海一十国峠一箱根一三島の道路工事を見学して三島で解散, 4) 研究発表会 (昭.28.11.28 金沢大学) 参加者: 150 名, 研究発表者は下記のとおり。

- レール面に波状磨耗がある場合に軌道の受ける衝撃
金大 小野 一良
- 塩海工業に関する二三の考察
名古屋港管理組合 杉浦 文雄
- 弾性線決定に関する一考察
岐大 郡 道夫
- 北陸本線手取川橋梁橋桁更換
金鉄 伊藤 政男

北陸本線山中大橋間線路災害復旧工事

- 梯子桁の一解法
早月川電源開発
軌道内舗装の一考察
金沢富山間新線計画概要
手取川改修工事の概要
- 金鉄 黒田 淳
岐工高 星 治雄
北陸電力 金岩 明
金沢市土木部 鈴木 邦彦
加越能鉄道 平手 三郎
中部地建 毛利 三郎

5) 学生見学会 (昭.28.11.3) 表日本学生見学会として東上田ダムを見学す。(昭.28.11.29.) 裏日本学生見学会として神通川第一, 第二発電所建設工事を見学す。6) 支部役員会 (昭.28.12.11) 出席者: 松本支部長, 立神, 永田, 花井, 田淵の各顧問, 荒井, 前田, 高桑, 杉戸, 足立, 竹中, 姫野, 伊藤の各評議員, 松見幹事長, 中島, 小村, 片岡, 戸田, 渡辺, 四野宮, 鈴木, 井上, 鈴木, 早川, 中谷, 渡辺, 長坂, 白井, 河辺の各幹事, 松本支部長渡米帰朝談の後幹事長より諸行事について報告, 懇談に移り各氏から欧米等の視察談があり盛会であつた。

2. 西部支部幹事会 (昭.28.12.7) 出席者: 山東幹事長, 山崎, 乙藤, 下津, 和田, 福田の各幹事, 議事: 1) 別所幹事転任にともない, 福田正典氏を委嘱, 2) 洞海湾工事及び八鉄工場見学 (12.19の予定), 3) 後期研究発表会 (1月30日鹿児島市の予定), 4) 西日本水害調査委員会, 5) その他見学会 (昭.28.12.19) 八幡製鉄所の戸畑ストリップ工場と庄延工場, 溶鉄炉及び洞海湾内視察, 参加者約 60 名正午戸畑に集合, 製鉄所のバスにてまず戸畑のストリップ工場を参観, 分塊から熱間, 冷間庄延を経て, 次々にブリキ板が生産されてゆく流れ作業の鮮やかさに驚嘆, 2時頃同バスにて八幡構内着, 溶鉄炉出鉄の俾観と, インゴット庄延状況を見学, 3時半頃運輸省の船で洞海湾の港内を限なく廻り4時半戸畑に上陸解散。

昭和 28 年 12 月分入退会報告 (28.12.1~12.31 現在)

1. 入会 55 名 (正 8, 准 10, 学 37) 2. 退会 27 名 (正 14, 准 11, 学 2) 3. 転格 7 名 (准より正 6, 学より准 1)

会 員 現 在 数 (28.12.31 現在)

名誉員	賛助員	特別員	1級	2級	3級	正員	准員	学生員	合計	増加数
19	16	33	74	148	4 828	5 891	859	11 868	28	

昭和 29 年 1 月 10 日 印 刷 土 木 学 会 誌 定 価 100 円
 昭和 29 年 1 月 15 日 発 行 第 39 卷 第 1 号

編集兼発行者 東京都千代田区大手町2丁目4番地 中 川 一 美
 印刷者 東京都港区赤坂溜池5番地 大 沼 正 吉
 印刷所 東京都港区赤坂溜池5番地 株式会社 技 報 堂

東京中央局区内 千代田区大手町2丁目4番地 電話 和田倉 (20) 3945 番
 4078 番
 発 行 所 社 団 法 人 土 木 学 会 振 替 東 京 16828 番